

緩衝材付きのダンボールは古紙回収倉庫に入れないで

大型家電が入っている箱などで、発泡スチロールやスポンジなどの緩衝材を接着してあるダンボールは、リサイクルできません。公民館などにある古紙回収倉庫には入れないでください。

古紙回収倉庫に入れる場合は、緩衝材とダンボールを分け、ダンボー

ルのみを入れてください。

外した発泡スチロールやスポンジなどと、分別できず緩衝材が付いたままのダンボールは、もえるごみとして捨ててください。

●問い合わせ先

循環型社会推進課生活環境・最終処分場担当

☎(580)1889

ごみの野外焼却は禁止されています

野外でごみを燃やすことで、苦情が多数寄せられています。

ごみの野外焼却は、一部を除き、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により禁止され、刑事罰の対象となることもあります。

例外として認められている場合

この場合でも、生活環境への配慮をしてください。

◆農業などを営むためにやむを得ない焼却（焼き畑など）

◆たき火その他日常生活を営む上で軽微なもの（◆落ち葉焚き◆キャンプファイヤー など）

◆風俗習慣などでの焼却（◆正月の

しめ縄◆門松 など）

◆国などが行う河川敷などでの草焼き

◆災害などでの焼却

簡易焼却炉やドラム缶などは、焼却設備の構造などの基準を満たしておらず、有害物質が発生する恐れがあるため、野外焼却はできません。

※これら以外の場合は、生活環境を守るため、ごみは自分で焼却せず適正に処分しましょう。

●問い合わせ先

循環型社会推進課生活環境・最終処分場担当

☎(580)1887

私だけの素敵な寄せ植えをつくりませんか

ダンボールコンポスト&クリスマス用寄せ植え体験講座

野菜くずや食事の残り物から良質な堆肥を作って、きれいな花やおいしい野菜を育てましょう。

- 対象者 ◇市民◇市内の事業所に勤務する人
- 日時 12月5日(木) 午前10時～正午
- 会場 市役所新館3階 322会議室
- 内容 ◇ダンボールコンポストを使って、家庭から出る生ごみを堆肥にする方法
◇クリスマスの飾り付けに使えるお花の寄せ植え体験
(寄せ植えに必要な鉢や土は、市で準備します)
- 定員 20人 (先着順)
- 材料費 550円 (寄せ植えに必要な苗代)
- 申込方法 電話
- 申込期間 11月18日(月)～27日(水)

苗は人数分を用意するため、キャンセルをした人には苗の買い取りをお願いする場合があります。キャンセルの場合は必ず連絡をしてください。

不要な堆肥を引き取ります

ダンボールコンポストで作った堆肥で、不要なものは、講習会会場で引き取ります。希望する人は事前に問い合わせてください。

- 申し込みと問い合わせ先 市コールセンター ☎(501)2211



※画像はイメージです。
(実際とは異なる場合があります。)